

平成30年度  
九州大学大学院総合理工学府  
博士後期課程

# 学生募集要項

## 一般選抜

(平成30年4月入学者選抜)

■ 出願資格審査を必要とする方へ

出願資格審査を必要とする方（募集要項の「6. 出願資格審査」の項参照）は、募集要項の後部にある「出願資格認定申請書」及び「研究従事内容証明書」等の様式を印刷し、必要事項を漏れなく記入の上、他の必要書類とともに提出してください。

## 1. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び平成30年3月31日までに取得見込みの者
- (2) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法(昭和51年法律第72号)第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学(以下「国際連合大学」という。)の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月31日までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者及び平成30年3月31日までに認められる見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
  - ① 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
  - ② 外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本学府において、当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本学府において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で平成30年3月31日までに24歳に達する者

※ 上記(7)又は(8)による出願をする者は、出願に先立ち6に記載する出願資格審査を受けなければなりません。

ただし、現在修士課程(博士前期課程)に在学中の者は(7)又は(8)による応募はできません。

## 2. 募集専攻及び募集人員

募 集 専 攻	募集人員
量子プロセス理工学専攻	14名
物質理工学専攻	14名
先端エネルギー理工学専攻	12名
環境エネルギー工学専攻	9名
大気海洋環境システム学専攻	11名

## 3. 願書受付期間

平成30年1月16日(火)から1月23日(火)17時まで

なお、郵送による場合は、書留速達郵便とし、受付期間に必着するように発送してください。

## 4. 出願手続

志願者は、次の必要書類を市販の封筒(大きさ:角形2号240mm×332mm)に封入の上、封筒表面左部に「博士(一般)願書在中」と朱書きして提出してください。出願に当たっては、「出願書類の提出確認票」(所定様式)を必ず添付してください。

【注意】

出願(出願資格の事前審査を申請する場合を含む。)に当たっては、出願前に、研究指導を受けることを希望する教員(又は専攻)に連絡を取り、出願についての相談をしてください。また、連絡を取った教員名を出願書類中の記入欄に記入の上、出願してください。

	出願書類提出の確認票	必要事項を記入し、出願書類の一番上に添付してください。
1	願書(様式1)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入し、写真を貼ってください。(外国人留学生にあつては、履歴事項は、小学校入学から記入し、学校教育の年数が確認できるようにしてください。) (出願資格(7)又は(8)の者は事前提出の関係上、学歴・職歴については記入不要)
2	受験票(様式2)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
3	推薦書	最終出身大学院の学長、学府長、研究科長又は指導教員が作成したもので推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。 (様式随意) (出願資格(7)又は(8)の者は事前に提出するので不要)
4	修士学位論文(写)	出願時において未完成の場合は5の提出先へ問い合わせてください。 (出願資格(7)又は(8)の者は不要)
5	修士成績証明書	最終出身大学院が発行したもの (出願資格(7)又は(8)の者は不要)
6	修了(見込)証明書	最終出身大学院が発行したもの (出願資格(7)又は(8)の者は不要)
7	受験票返送用封筒	市販の封筒(大きさ:長形3号120mm×235mm)に郵便番号・住所・氏名を記入し、372円分(速達料金を含む)の切手を貼ってください。
8	入学検定料原符 (入学検定料30,000円) (様式3)	<p>入学検定料30,000円を次の方法により納付し、入学検定料原符を提出してください。</p> <p>本募集要項の後部にある振込依頼書(「九州大学」入学検定料)の太枠で囲まれている記入欄に、必要事項を全てボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行へ持参してください。</p> <p>振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち、「九州大学」入学検定料振込金受付証明書(C票)を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、表面に、専攻名・住所・氏名を記入し、出願書類に同封してください。</p> <p>記入の際は、記載例(振込依頼書(「九州大学」入学検定料)の記載例及び入学検定料原符・C票「九州大学入学検定料振込金受付証明書貼付欄」の記載例)を参照してください。</p> <p>○ ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込みはできません。</p> <p>なお、三井住友銀行本支店にて振込みする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込む場合は、振込手数料は出願者が負担することとなります。</p> <p>○ 振込みは「電信扱」に限ります。</p> <p><b>重要</b> 九州大学大学院の修士課程を平成30年3月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する者については、検定料は必要ありません。なお、それ以外でも検定料が不要な場合があります。詳しくは「九州大学大学院の修士課程等を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の検定料及び入学料の取扱いについて」の項を読んでください。判断ができない場合は事前に5の提出先へ問い合わせてください。</p>

※本学府修士課程を平成30年3月に修了し、引き続き博士後期課程に進学する者、及び平成29年4月以降に修了した者は、出願書類のうち、1、2、7を提出してください。

※本学府修士課程を平成29年3月以前に修了した者は、出願書類のうち、1、2、7、8を提出してください。

九州大学大学院の修士課程等を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の検定料及び入学料の取扱いについて

次の各号のいずれかに該当する者については、検定料及び入学料は必要ありません。

- 1 九州大学大学院の修士課程を平成30年3月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学しようとする者
- 2 九州大学大学院の一貫制博士課程の2年次を平成30年3月に修了し、修士の学位を授与された後、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者
- 3 九州大学大学院の専門職学位課程を平成30年3月に修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ入学しようとする者
- 4 九州大学大学院の修士課程、一貫制博士課程の2年次又は専門職学位課程修了後1年未満であり、かつ、修了時期が平成29年度途中である者

## 5. 提出先

〒816-8580 福岡県春日市春日公園6丁目1番地  
九州大学筑紫地区事務部教務課教務係  
電話(092)583-7512

## 6. 出願資格審査

1の出願資格(7)又は(8)による出願をする者には、出願に先立ち、資格審査を行いますので、次の書類を5の提出先へ提出してください。

なお、郵送の場合は、必ず書留郵便として、封筒表面に「**博士出願資格審査**」と朱書きしてください。

### (1) 提出書類

1	出願資格認定申請書 (様式4)	本学府所定の様式に、必要事項を漏れなく記入してください。
2	推薦書	最終大学の学長、学部長又は指導教員が作成したもので推薦書を提出するか否かは志願者の任意とします。(A4判で様式随意)
3	研究従事内容証明書 (様式5)	本学府所定の様式により、所属長又は指導的立場にある者が作成したもの
4	出願資格審査用履歴書 (様式6)	本学府所定の様式に必要事項を漏れなく記入してください。
5	資格免許証等(写)	専攻分野に関連する参考となる書類の写しで、簡易な説明を付したものを
6	卒業証明書	最終出身大学等が発行したもの
7	成績証明書	最終出身大学等が発行したもの

### (2) 提出期間

要項発表の日から平成29年12月22日（金）17時までの期間

(3) 審査結果

審査の結果については、平成30年1月16日（火）17時までに、申請者あてに通知するので、資格があると認定された者は、4の出願手続きを行ってください。

7. 選抜の方法、試験期日及び試験場

(1) 入学者の選抜は、出願書類の内容及び学力検査の成績を総合して行います。

(2) 学力検査は、次の日程により行います。（※）

試験日	時間	試験科目	試験場
平成30年2月14日（水）	9時から	専門科目及び修士学位論文等について、筆記試験又は口頭試問を行う。	九州大学大学院 総合理工学府 （筑紫地区）
平成30年2月15日（木）			
平成30年2月16日（金）			

※ 海外に在住する方の試験期日及び試験場については、別途指定します。

8. 合格者発表

平成30年2月27日（火）12時、筑紫地区事務部広報掲示板（共通管理棟玄関横）に掲示するとともに、合格者には文書により通知します。

9. 入学の時期

平成30年4月1日

10. 入学手続

(1) 手続期間：平成30年3月1日（木）～3月13日（火）（予定）

(2) 入学手続の際に納付する経費等

入学金：282,000円（予定）

※ 進学する場合等の入学金の取扱いについては、4ページに掲載の「九州大学大学院の修士課程等を修了し、引き続き本学府の博士後期課程へ進学する場合等の検定料及び入学金の取扱いについて」を参照してください。

授業料：（前期分）267,900円（年額 535,800円）（予定）

※ 上記の納付金額（入学金及び授業料）は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。

11. 博士後期課程奨学金について

博士後期課程に在学する学生のうち特に優秀な学生に対し、一人当たり年額50万円の奨学金（給与）が全学で300名程度の学生に支給されます。

この奨学金に採用された学生は、原則標準修業年限で学位を取得することが条件となっています。

なお、詳細については、筑紫地区事務部教務課学生支援係（092-583-7513）までお問い合わせください。

12. 注意事項

- (1) 願書受理後は、記載事項の変更、検定料の払い戻しなどには一切応じません。
- (2) 受験票未受領者又は紛失した者は、試験開始前までに筑紫地区事務部教務課教務係（筑紫地区共通管理棟）で再発行を受けてください。
- (3) 試験場への交通機関
  - ・ J R 九州鹿児島本線大野城駅下車 徒歩約5分
  - ・ 西鉄大牟田線白木原駅下車 徒歩約15分
- (4) 障害等のある入学志願者について  
本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を随時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもありますので、出願前できるだけ早い時期に5の提出先へ相談してください。
- (5) その他出願に際して、疑問、不明な点があれば、5の提出先へ問い合わせてください。

### 13. 出願書類における個人情報の保護について

- (1) 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、次のとおり利用します。
  - ① 合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用します。
  - ② 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本学府における入学者選抜に関する調査研究で利用します。
- (2) 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

### 14. 東日本大震災被災者を対象とした入学検定料の免除について

- (1) 免除申請の要件  
入学検定料の免除を申請できる志願者は、次に該当する者です。
  - ① 東日本大震災における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者
    - a. 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した者
    - b. 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の者
  - ② 居住地が福島第一原子力発電所事故により、避難指示区域（計画的避難区域を含む）に指定された者
- (2) 免除申請の手続  
入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ5の提出先へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学ホームページからダウンロード URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/84>）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。  
なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。
  - ① (1)①a に該当する場合
    - ・ 災証明書
  - ② (1)①b に該当する場合
    - ・ 死亡又は行方不明を証明する書類
  - ③ (1)②に該当する場合
    - ・ 被災証明書

### 15. 熊本地震被災者を対象とした入学検定料の免除について

- (1) 免除申請の要件  
入学検定料の免除を申請できる志願者は、熊本地震における災害救助法が適用されている地域で被災した志願者で、次のいずれかに該当する者です。

- ① 主たる家計支持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊、流失した者
  - ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の者
- (2) 免除申請の手続

入学検定料の免除を受けようとする場合は、あらかじめ5の提出先へ連絡し、該当すると判断された者は、入学検定料免除申請書（九州大学ホームページからダウンロード URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/admissions/view/85>）に、次のうちいずれかの証明書等を添えて出願書類とともに提出してください。なお、申請が認められた場合は、出願時に「入学検定料」を払い込まないでください。

- ① (1)①に該当する場合
  - ・ 被災証明書
- ② (1)②に該当する場合
  - ・ 死亡又は行方不明を証明する書類

## 九州大学大学院総合理工学府概要

科学技術の発達にともなう物質文明の爆発的な拡大によって、私たちはかつてないエネルギー問題や環境問題に直面しています。言い換えれば「科学技術の進歩は果たして環境問題を収束させ得るのか」という問題が人類に投げかけられています。このような状況において、持続発展型社会を構築することは焦眉の課題であり、そのためには環境調和型科学技術の確立とその発展が必須です。大学院総合理工学府は、量子プロセス理工学専攻、物質理工学専攻、先端エネルギー理工学専攻、環境エネルギー工学専攻、大気海洋環境システム学専攻の5専攻から成る、学部をもたない教育組織です。その教育研究の目的は「物質、エネルギー、環境及びその融合分野における環境共生型科学技術に関する高度の専門知識と課題探求・解決能力を持ち、持続発展社会の構築のためにグローバルに活躍できる技術者ならびに研究者の養成」にあります。本学府は、学府共通科目、横断科目、異分野特別演習など、各専攻間の有機的な連携をはかりながら、環境調和型科学技術に精通した技術者及び研究者の養成を目指しています。

なお、詳細については、総合理工学府ホームページ《<http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/>》を参照してください。

### 専攻及び講座

専攻	講座	教育分野
量子プロセス理工学	電気プロセス工学	電離反応工学、電磁応用工学、光エレクトロニクス
	光機能材料工学	結晶物性工学、無機光機能材料工学
	量子物性学	非線形物性学、量子材料物性学
	分子プロセス工学	機能分子工学、ナノマテリアル化学、化学反応工学、材料電気化学
	分子材料科学	機能有機材料化学、素子材料工学
	機能物性評価学	機能物性評価学
	グローバルイノベーションセンター	機能デバイス工学、機能材料工学、フォトニックシステム工学
物質理工学	固体表面科学	表面物質学、理論物質学
	固体材料設計学	機能材料物性学、機能無機材料工学、構造材料物性学
	分子物性計測学	分子計測学
	材料物性学	先端材料強度学
	物質構造化学	構造有機化学、機能有機化学
	有機合成化学	反応創造化学、精密合成化学
	融合材料科学	高分子材料物性学、ナノ融合材料学
	新素材開発工学	新素材開発工学
	グローバルイノベーションセンター	先進ナノマテリアル科学
	中央分析センター	無機ナノ構造解析学
	基幹教育院自然科学実験系部門	分子科学
先端エネルギー理工学	高密度エネルギー理工学	高エネルギー応用力学、極限材料工学
	先端エネルギーシステム開発学	エネルギー化学工学、エネルギー物理学、先進宇宙ロケット工学
	炉心理工学	高エネルギープラズマ力学、核融合プラズマ理工学、先進プラズマ制御学
	高エネルギー物質理工学	シミュレーションプラズマ物理学、高エネルギー環境材料学、非線形物質運動学、プラズマ材料学
	先端エネルギーシステム学	先端エネルギーシステム学



環境エネルギー工学	流動熱工学	熱機関工学、エネルギー流体科学、グリーンアジア環境学
	熱環境工学	都市建築環境工学、熱環境システム
	エネルギー有効利用工学	(省エネルギー流体工学)、熱エネルギー変換システム学
大気海洋環境システム学	流体環境学	宇宙流体環境学、環境流体科学、沿岸海洋環境学
	環境基礎解析学	非線形流体工学、大気物理、海洋システム力学
	環境計測学	大気環境モデリング、気候変動科学、海洋環境解析学、海中機器制御
	環境予測学	海洋循環力学、海洋変動力学、海洋モデリング
	海洋機器開発	海洋機器開発

※ ( ) 内の教育分野について、今回は募集を行わない。



平成30年度九州大学大学院総合理工学府博士後期課程入学試験（一般選抜）受験に係る

## 出 願 書 類 の 提 出 確 認 票

提出書類の記載不備等がないことを確認し、あなたが提出する出願書類の全てについて先頭の□の欄にチェック（✓又は×）を入れ、出願書類一式の一番上にこの票を載せて提出してください。

なお、提出するものは出願資格により異なりますので、学生募集要項の「4. 出願手続」の項で確認してください。

出願資格の事前審査申請の場合は「6. 出願資格審査」の項を確認してください。

	出 願 書 類 名
<input type="checkbox"/>	願書（様式1）
<input type="checkbox"/>	受験票（様式2）
<input type="checkbox"/>	推薦書（任意）
<input type="checkbox"/>	修士学位論文（写）
<input type="checkbox"/>	修士成績証明書
<input type="checkbox"/>	修了（見込）証明書
<input type="checkbox"/>	受験票返送用封筒（市販の封筒。大きさ：長形3号 120mm×235mm）
<input type="checkbox"/>	入学検定料原符（様式3） ※ 特に確認してください。

（出願資格の事前審査申請関係）

<input type="checkbox"/>	出願資格認定申請書（様式4）
<input type="checkbox"/>	推薦書（任意）
<input type="checkbox"/>	研究従事内容証明書（様式5）
<input type="checkbox"/>	出願資格審査用履歴書（様式6）
<input type="checkbox"/>	資格免許証等（写）
<input type="checkbox"/>	卒業証明書
<input type="checkbox"/>	成績証明書

（本学府から連絡をとる場合の連絡先の届）

ふりがな氏名		〒	下記に連絡をとる順番を記入してください。
現住所			
電話番号	自宅電話		
	携帯電話		
電子メール・アドレス			
帰省先	電話番号		
大学研究室	電話番号		



九州大学大学院総合理工学府  
**博士後期課程入学願書**  
 ( 一 般 選 抜 )

年 月 日

九州大学大学院総合理工学府長 殿

氏 名  
(自署)

西暦 年 月 日生 ( 男 ・ 女 )

貴大学院総合理工学府博士後期課程に入学したいので、関係書類を添えて出願します。

氏 名	ふりがな	受験 番号	※  第 号
	英字* :		
現 住 所	( 〒      -      )  電 話 (      ) - (      ) - (      ) 携帯電話 (      ) - (      ) - (      ) 電子メール		
本 籍 (都道府県名のみ)			写真貼付欄
最 終 学 歴	大 学 学府・研究科 (又は学部) 課 程 専 攻 (又は学科)  西暦 年 月 日 卒業・修了・修了見込		最近3ヶ月以内に 撮影した写真 (4.5cm×3.5cm 正面上半身脱帽) を貼ってください。
志 望 専 攻	専攻	出願に当たり連絡を取った教員名	
希望研究題目			

◆九州大学在学学生は、学生番号を記入すること。

学生 番号	
----------	--

◆外国人留学生は、入学後の留学区分に○印を付すこと。

留学 区分	1. 国費    2. 政府派遣    3. 私費
----------	---------------------------

\*氏名欄の英字氏名は、ヘボン式(パスポート等の表記に準拠)で記入すること。

学 歴			
西暦	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
職 歴			
西暦	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
	年	月	
緊急連絡先	氏 名		本人との続柄
	現 住 所	(〒      -      )  電話 (      ) - (      ) - (      )	

注1. 学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注2. 履歴に空白期間がないように予備校通学等も含めて記入してください。

# 受 験 票

(博士後期課程一般選抜)

受験番号	※ 第 号
志望専攻	専攻
氏 名	ふりがな ----- (西暦 年 月 日生)

九州大学大学院総合理工学府

- 注) 1. 受験票は、試験中必ず携行してください。  
2. 受験票を所持しない者は、試験場に入ることができません。





## 入学検定料原符（表面）

- 次の頁に入学検定料原符の裏面の様式がありますので、「A4判普通紙」に両面印刷した後、表面の点線に沿って用紙から切り離して使用してください。
- 太線で囲まれている記入欄に、志望専攻・住所・氏名・連絡先をもれなく記入してください。
- 銀行で振り込み後、窓口で返還された書類のうち、C票（「九州大学」入学検定料振込金受付証明書）を、裏面の貼付欄に貼付し、出願書類に同封してください。

## 入学検定料原符

平成30年度	※ 第	号
志望学府 (専攻)	総合理工	学府 専攻
住 所		
氏 名		
連絡先(TEL)		

（注）太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を必ず記入してください。

入学検定料原符（裏面）

C票

「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄

C票を  
この枠内にのりで貼付すること

1. 銀行領収印の無いものは無効です。
2. C票以外は無効です。

## 出願資格認定申請書

(博士後期課程一般選抜)

受験番号	※
第	号

九州大学大学院総合理工学府長 殿

ふりがな  
氏名

(西暦 年 月 日生)

この度、貴大学大学院総合理工学府博士後期課程に入学を志願するにあたり、出願資格の認定を受けたく、所定の書類を添えて申請します。

記

志望専攻	専攻	出願に当たり連絡を取った教員名
氏名		
現住所	(〒 - ) 電話 ( ) - ( ) - ( ) 携帯電話 ( ) - ( ) - ( ) 電子メール	
現職		
学 歴 ・ 職 歴		
研究業績並びに学会及び社会における活動等		



## 研究従事内容証明書

(博士後期課程一般選抜)

受験番号 ※  
第 号

九州大学大学院総合理工学府長 殿

志望専攻

専攻

所属・職名

氏 名

(西暦 年 月 日生)

(出願資格認定申請用)

	勤務(研究)期間	勤務所属	主な職務(研究)内容
職 歴			
研究計画に関する過去の職務内容 (500字程度)			

標記の者について、上記のとおり証明します。

年 月 日

所属機関名

職 名

氏 名

(職印)



## 出願資格審査用履歴書

(博士後期課程一般選抜)

受験番号 ※
第 号

学 歴		〔 高等学校卒業から記入してください。 外国人の場合は、小学校入学から記入してください。〕
西暦	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
職 歴		
西暦	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	
	年 月	

注1. 学歴、職歴の欄には、出願時（現在）の身分がはっきりするように「現在に至る」等を最後の履歴事項の次の欄に記入してください。

注2. 履歴に空白期間がないように予備校通学等も含めて記入してください。





入学検定料30,000円は、次の方法で納付してください。  
振込依頼書の表紙で囲まれている記入欄に必要事項を全て黒ボールペンで正確・明瞭に記入し、A・B・C票を切り離さずに銀行窓口へ持参してください。

振込を済ませたら、銀行窓口で返還された書類のうち、「九州大学」入学検定料振込金受付証明書(C票)を入学検定料原符の裏面の入学検定料振込金受付証明書貼付欄に貼付し、表面に、志望専攻・住所・氏名・連絡先を記入し、出願書類に同封してください。記入の際は、「記載例」を参照し記入してください。

- ゆうちょ銀行・ATM・インターネットでの振込はできません。  
※ATM及びインターネットやゆうちょ銀行の口座間での振込では、出納印のあるC票を得られないため、窓口での振込ができる銀行をご利用ください。
- 三井住友銀行本支店にて振込をする場合の振込手数料は無料となりますが、他行から振込込む場合は、振込手数料は志願者が負担することとなります。
- 振込は、「電信扱」に限ります。

実線に沿って切り離してください。  
(A・B・C票は切り離さないでください。)

### A票 振込依頼書

(「九州大学」入学検定料)

平成	年	月	日	科 目	電 信 扱	手 数 料	円	円
振込先	三井住友 銀行 福岡支店		金額	30000		円	円	円
預金種目	口座番号	7119240	金額	30000		円	円	円
受取人	九州大学		金額	30000		円	円	円
学府コード	3 E S		金額	30000		円	円	円
氏名 (フリガナ)	(フリガナ)		金額	30000		円	円	円
住所 (フリガナ)	(フリガナ)		金額	30000		円	円	円
電話番号	(電話番号)		金額	30000		円	円	円

### B票 振込金受取書

(「九州大学」入学検定料)

平成	年	月	日	金額	円
振込先	三井住友銀行 福岡支店		金額	30000	円
受取人	九州大学		金額	30000	円
学府コード	3 E S		金額	30000	円
志願者氏名	(フリガナ)		金額	30000	円
手数料	円		金額	30000	円

### C票 「九州大学」入学検定料 振込金受付証明書

平成	年	月	日	金額	円
振込先	三井住友銀行 福岡支店		金額	30000	円
受取人	九州大学		金額	30000	円
学府コード	3 E S		金額	30000	円
志願者氏名	(フリガナ)		金額	30000	円

(振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください)

- ※【取扱金融機関へのお願い】
1. 出納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。
  2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。
  3. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。
  4. 学府コード、フリガナは必ず打電してください。(取扱金融機関保管)

出 納 印
-------

(入学検定料原符裏面貼付用)

出 納 印
-------

(志願者保管)

(金融機関で切り離してください)



# 記 載 例

(入学検定料原符裏面)

C票  
「九州大学」入学検定料振込金受付証明書貼付欄

C票を  
この枠内にのりで貼付して  
ください。

1. 銀行領収印の無いものは無効です。  
2. C票以外は無効です。

ここに「C票」を貼付してください。

入 学 検 定 料 原 符

平成30年度	※ 第	号
志望学府 (専攻)	総合理工	学府 専攻
住 所		
氏 名		
連絡先(TEL)		

(注) 太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を必ず記入してください。

太線内に志望専攻、住所、氏名、連絡先を記入してください。

# 記載例

銀行窓口へ持参された日を記入してください。

<b>A 票</b> <b>振込依頼書</b> (「九州大学」入学検定料)		<b>B 票</b> <b>振込金受取書</b> (「九州大学」入学検定料)		<b>C 票</b> <b>「九州大学」入学検定料</b> <b>振込金受付証明書</b>	
平成 年 月 日 振込先 三井住友銀行 福岡支店 普通 口座番号 7119240 九州大学 学府コード 3 E S 依頼人 (フリガナ) _____ (住所) _____ (電話) _____	科目 電信扱 手数料 _____ 金額 300000	平成 年 月 日 金額 300000 振込先 三井住友銀行 福岡支店 受取人 九州大学 学府コード 3 E S 志願者氏名 _____ 手数料 _____	平成 年 月 日 金額 300000 振込先 三井住友銀行 福岡支店 受取人 九州大学 学府コード 3 E S 志願者氏名 _____	出納印 _____ (出納) _____	出納印 _____ (出納) _____
※【取扱金融機関へお願い】 1. 出納印はA・B・C票の3ヶ所にもれなく押印してください。 2. B・C票は、必ず依頼人へお返しください。 3. 三井住友銀行の本支店での振込は手数料が無料となります。 4. 学府コード、フリガナは必ず打電してください。 (取扱金融機関保管)		(金融機関で切り離してください)		(振込後C票は切り離しのうえ、指定された貼付欄に貼り付けてください)	
出納印 _____ (志願者保管)		出納印 _____ (志願者保管)		出納印 _____ (入学検定料原符裏面貼付用)	

この「C票」は「入学検定料原符」裏面の所定欄に貼付してください。

志願者の氏名を必ず記入してください。

志願者の住所、電話番号を記入してください。